

浅間通り商店街フィールド

～浅間通り商店街の賑わい創出～

メンバー：（地域経営）3年 大森彩 鈴木琉斗
（環境防災）3年 藤井陽真利

指導教員：○准教授 川原崎知洋 ※○は責任教員
客員教授 平岡義和

FW実施協力者：静岡浅間通り商店街振興組合



地域概要

- 静岡市中心部に位置する静岡浅間神社の門前から直線600メートルほど伸びる「浅間通り」にある商店街。
- かつては静岡の産業や流通の中心地。
- 現在も歴史ある老舗店から新しいお店まで建ち並ぶ。昨今若者をターゲットとした新規出店による利用者の増加。
- 2023年にはNHK大河ドラマ「どうする家康」が放送され話題に。
- 毎年6月には「わくぐりさん」、10月には「長政まつり」、毎月1日に「安部の市」が開催される。

これまでの活動

●輪くぐりさん

クイズラリー：浅間通り商店街について

詳しくなってもらえるような設問を作成

わくぐりんボー：イベントの名前とリンボーをかけた企画

フォトスポット：徳川家康のパネルを追加

●長政まつり

カイエン・パラット：輪投げとけんけんぱを組み合わせたタイの遊び

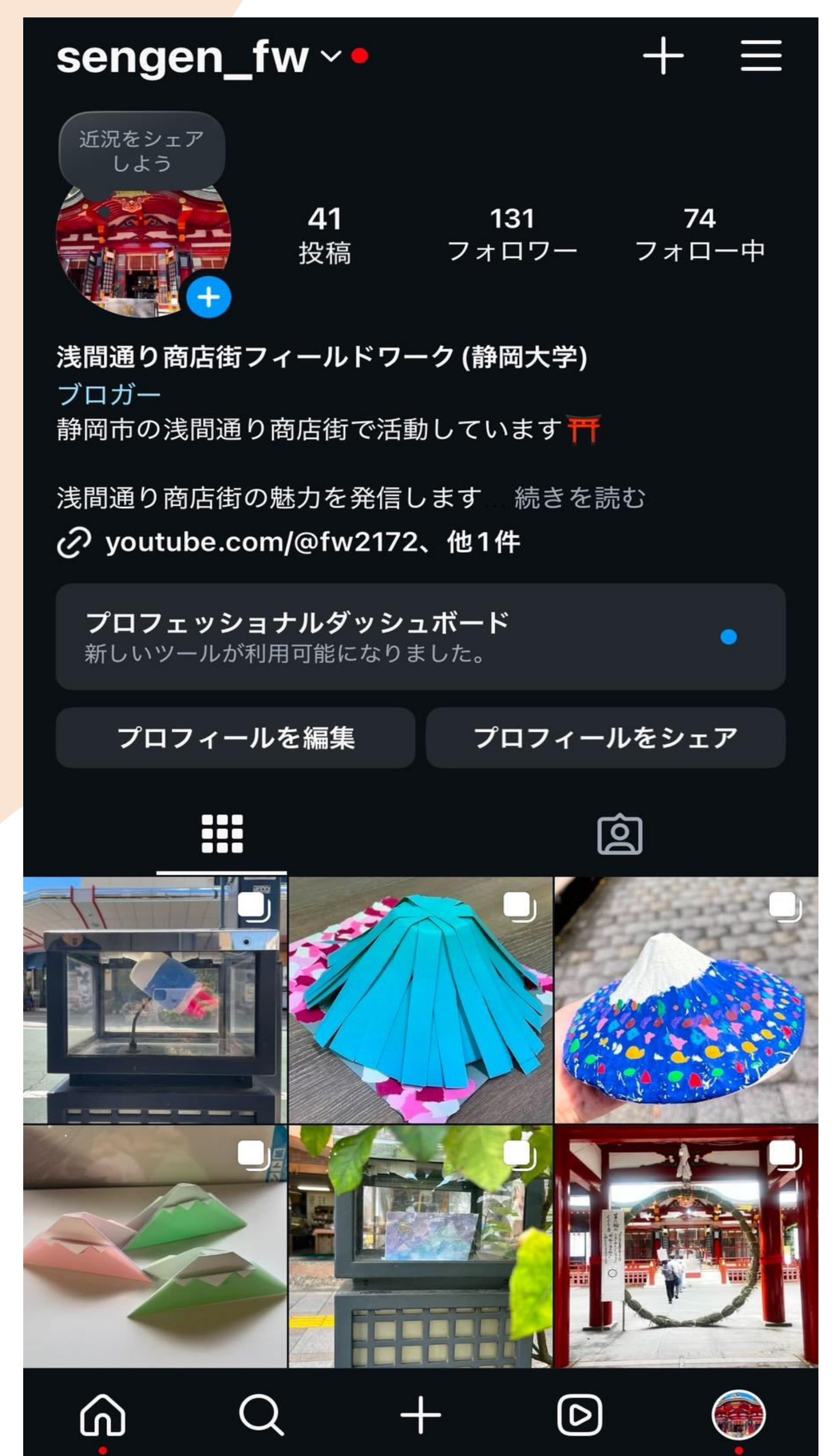
地面にお絵かき：道路にチョークでお絵かきをしてもらう企画

●足元灯：足元を照らすための照明で上部には展示台がある
富士山をテーマに、学生一人につき2作品展示

●その他

Instagram：商店街の魅力を発信

報告会：商店街の総会にて、今までの活用内容を商店街の方々へ報告



2024年度の活動について

● 輪くぐりさん

- ・クイズラリー：足元灯に展示した作品についての設問を作成
- ・わくぐリンボー：昨年の企画を引き継ぎ、参加賞も準備
→クイズラリーへの参加人数は想定より少なかったものの、わくぐリンボーは人気企画となった。人手不足のなか可能な限りの運営ができた。

● 長政まつり

- ・ソクラン：タイの遊びをもとに、水鉄砲でペットボトルの的を当ててもらう企画（参加人数47人）
- ・地面にお絵かき：道路にチョークでお絵かきをしてもらう企画（参加人数約100人）
→地面のチョークをソクランで使う水鉄砲で消すことで片付けの手間を削減、スムーズなイベントの進行ができた。

● 報告会へ参加

3年間お世話になった商店街の方々に、
今までのフィールドワークで学んだことや感謝の気持ちを伝えた。



これまで取り組んできたフィールドワークを振り返って

● 輪くぐりさん

3年間参加して、来てくださる地域の方々は勿論、運営している商店街の方々も本当に楽しそうで、本当に浅間通り商店街が好きなのだと感じた。

人数が限られている中、一人一人が役割を全うし、怪我もなく効率良く運営でき、臨機応変に対応する大切さも学べた。

● 長政まつり

商店街の方々がお祭りを盛り上げようとしている気持ちを強く感じ、人々を惹きつけ商店街だと感じた。いかに工夫して子ども広場を成功させるかという観点のもと取り組み、商店街の方から多くの調整や助言をいただいた。

事前に準備することや共有することの大切さを学んだ。

● 足元灯

足元灯を作成するうえでインターネットでは調べきれない静岡の歴史や情報を学ぶことができた。足元灯を、どうすれば多くの人に見てもらえるかと考えながら展示物を制作した。

